


ロータリー:
変化をもたらす

2017-2018年度 国際ロータリーのテーマ

会長	高橋利光
幹事	山田正
会報	鈴木彦太 及川勝永 後藤益美 森田峯男
例会場	ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327
例会日	毎週木曜日 12:30~13:30
事務所	ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

第2631回例会 2018. 2. 1 No.29

- 本日の出席率**
・本日の出席率 83.9%
- ニコニコボックス**
- ・高橋利光会長 ゲストスピーカー三浦幹典様を歓迎いたします。よろしくお願いいたします。
 - ・佐々木崇会員 感謝、歳祝「傘寿過ぎ、これからは嫁の機嫌とり」
 - ・伊藤幸子会員 2月お誕生日の方々おめでとうございます。本日、私のスピーチですが、金の井酒造の社長さんをお願いしております。
 - ・鈴木彦太会員 伊藤幸子会員のナイススピーチご期待し、楽しみにして居ります。
 - ・布施孝之会員 伊藤幸子会員のスピーチ、ご苦労さまです。
 - ・飯塚仁哉会員 来たる10日は私の70代最後の誕生日です。傘寿のお祝い有りがとうございます。サッチーのスピーチ楽しみに。
 - ・佐藤幸一会員 伊藤幸子会員のスピーチ担当、ゲストスピーカーにご期待いたします。
 - ・江川元徳会員 毎日厳しい寒さ、皆さん健康に注意して、スマイルして、にこにこして下さい。
 - ・菅野幸一郎会員 1月29日付の河北新報に、犯罪者としてではなく、宮城県司法書士会の一員として大きく写真入りで載っていました。いいPRになりましたね！
 - ・菅原文之会員 本日のスピーカー、伊藤幸子会員の卓話を楽しみに。2月は私が会場監督です。ご協力の程お願い申し上げます。
 - ・佐藤静市会員 2月誕生会員の皆様お目出度うございます。伊藤幸子会員、スピーチ楽しみにしております。
 - ・猪股育夫会員 伊藤幸子会員のスピーチ、楽しみにしております。
 - ・菅原慶一会員 伊藤幸子会員のスピーチに期待して。

- ・佐藤早智子会員 2月になり春が近づいて来る気配が楽しみです。伊藤幸子会員のスピーチも楽しみです。
- ・山田正幹事以下 三浦幹典ゲストスピーカーを歓迎。
村上武彦会員 八谷都夫会員 佐藤敬喜会員
千葉吉男会員 氏家良典会員 山田直志会員
遠藤光則会員 岩淵正彦会員 熊谷敏明会員
布施孝尚会員 小野寺伸浩会員 武川毅会員
富士原裕子会員 及川昭宏会員 岩淵栄市会員
大畑好司会員 加藤亮会員 千葉正宏会員
以上、ありがとうございました。

会長要件 高橋利光会長

昨夜の「皆既月食」をご覧になった方もいらっしゃるかと思います。月食とは、地球が太陽と月の間に入り、地球の影が月にかかることによって、月が欠けて見える現象のことです。月が地球の影に完全に入り込む月食のことを「皆既月食」と呼ぶそうです。今回は好条件がそろったため、赤銅色に輝く神秘的で美しい皆既月食が観察できました。

先週の土曜日（1/27）には、登米市環境市民会議主催の「第9回人と野生動物の共生を考えるつどい」が、宝江ふれあいセンターにて開催されました。事例を通した地球の温暖化の実態の報告、そして、将来への展望について基調講演があり、そのあと南三陸地域で取り組んでいるイヌワシの生息環境再生プロジェクトに関するお話をいただきました。

環境破壊は、どこか遠いところで起きているような意識でございましたが、私たちが住むこの地域でもかなり進行しており、差し迫る危機感を覚えました。手遅れにならないように対処しなければなりません。

講演会に参加された8名の方々、環境保全委員長の山田直志会員、佐藤静市会員、佐藤幸一会員、佐々木崇会員、千葉吉男会員、阿部泰彦会員、杉田広仁会員には、大変お疲れ様でした。

佐沼ロータリークラブとしての、慰問のための施設訪問が始まりました。第一弾として1月23日(火)、佐藤

敬喜会員がオーナーである「ケアハウスあおば」を訪問し、練習した「おどり」を披露してまいりました。第二弾は2月7日(水)、豊里町のデイサービスセンター「百楽荘」です。その時もまた富士原裕子会員が所属する日本舞踊の「翔乃流」の皆さんと一緒に慰問する予定です。ダンシングチームの皆様、これからもどうぞよろしくお願いたします。

- 幹事報告 山田正幹事**
- ・ガバナー事務所より、地区大会の案内
日時 4月21日(土)~4月22日(日)
場所 ホテルメトロポリタン(ガバナー補佐会議、会長・幹事会、RI会長代理歓迎晩餐会、大懇親会)
仙台国際センター(本会議、記念講演)
※詳細はパンフレットをご覧ください。
 - ・互理RCより、創立50周年記念式典の案内
日時 4月14日(土) 午後3時30分~
場所 江陽グランドホテル 5階「鳳凰の間」
登録料 15,000円
 - ・とめ青年会議所より
新年式典並びに祝賀会出席に対するお礼状が届く
 - ・仙北郷土タイムス社より、広告掲載の新聞が届く

- 各委員会報告**
- ・親睦活動委員会(大畑好司委員長)
先週1月25日(日)の新年合同例会に多くの皆様にご出席いただきありがとうございました。会員並びにレディーズ会の皆様には色々な余興で盛り上げていただき心から感謝申し上げます。
 - ・国際奉仕委員会(加藤亮副委員長)
台北西門RC創立41周年記念式典参加の説明会を、2月8日(水)、午後1時30分より、例会場にて行います。参加の方はご出席下さい。

誕生祝 (2月に誕生日を迎えられる会員)

後藤益美会員 飯塚仁哉会員 菅原慶一会員
佐々木淳会員 佐竹孝行会員



2月に誕生日を迎えられる会員

今週のスピーチ (担当:伊藤幸子会員)

ゲストスピーカー
金の井酒造(株) 代表取締役社長 三浦幹典様
皆さん、こんにちは。
私は、栗原市一迫で「金の井酒造(株)」(銘柄「綿屋」という酒蔵を経営しております三浦と申します。本日は、よろしくお願致します。
私のところでは、どの様なことをしているかということ、プリント1枚と創業100周年を迎えました時に冊子を作りましたので、ご覧になって下さい。
大正4年に、綿屋酒造店として創業いたしました。色々と変革はありましたが、私が会社をまかせられましたのは、平成元年の頃からです。今年で30年になります。この30年間を振り返ってみますと、たいしたことはしてありませんが、おいしい酒を造ることに専念し、皆様に飲んでいただき、そして、喜んでいただいております。
現在は、日本酒は世界で通用するということで、おいしい酒が全国で作られるようになりました。そういうキッカケが出来たタイミングがあります。
それは、1992年(平成4年)、級別制の廃止(特級、一級、二級)により自由に商品が造れることになりました。何を造れば良いのかと、蔵元達が戸惑う中、若い後継者達が醸造理論や技術を熱心に勉強するようになりました。
4年位かかりましたが、金の井酒造でも美味しいお酒の開発をし、銘柄「綿屋」純米酒を全国展開を1996年に開始しました。
色々と考え、食中酒として酒質を高めてきました。食中酒を綿屋が立ち上げた当時は、まだ普及していませんでしたが、料理と仲睦まじい「食中酒」と呼ぶにふさわしい酒に仕上げてきました。「綿屋」と言えば、食中酒、さらに進めて「食中酒」へ至りました。
酒質を求めるために、難しい菌、厳しい道程を選びました。私共の酒蔵に住みついている数多くの菌の中から吟醸用麹菌を選び、適した米を選び、美味しい酒を造ることに専念して参りました。
— 美味しいお酒が出来るまでの厳しい道程を詳しく話していただきましたが、紙面の都合上、割愛させていただきます。



スピーチをする三浦幹典様

●第8回理事会議事録(2月1日分)●

- 協議事項**
- (1)2/15(木)地域善行者・青少年善行者・優良従業員表彰
・地域善行者表彰 2名 ・青少年善行者表彰 対象者なし ・優良従業員表彰 6名
 - (2)川崎大師RC創立45周年記念式典について
・2/23(金) 歓迎晩餐会参加者 6人 ・2/24(土) 記念式典参加者 14人
 - (3)台北西門RC創立記念式典について
・3/12(月) Welcome Party 3/13(火) 記念式典・懇親会 3泊4日ツアー参加者 10人